

東予総合は工業科で
取り組む、かんな削り
やロボット相撲を用
意。中学生は「大工さ
んみたいで初めての体

説明会は、4月に開
校した東予総合と小松
のほか、西条、西条農
業が連携して企画。各
校の生徒と教員が、学
校紹介や専門科目の体
験、作品展示のブース
を設置した。

西条市内の4高校の
生徒が主体となって学
校を紹介する合同説明
会が13日、同市周布の
西条中央公民館で開か
れた。市内外の小中学
生が商業や工業、農業
など各校の特色ある学
びに触れ、高校生活や
学習内容への理解を深
めた。

西条市内4高校合同説明会

学びの魅力生徒が紹介



東予総合高のブースでロボット相撲を
体験する中学生(左2人)

「自分もロボット
を作ってみたい」と興
味津々だった。
県立高初の情報科学

科がある小松は、ドロ
ーン実習など授業の様
子を伝え、西条農業の
生活デザイン科の生徒
は、衣類の端切れを使
ったコースター作りで
魅力をアピールした。
東予東中3年の矢倉
理人さん(14)は「高校
生の目がキラキラと輝
いて見えて学校生活が

楽しそう。進路は迷う
が、選択肢は広がった
と充実した表情。西条
農業高生活デザイン科
2年の高橋美琴さん
(17)は「調理、被服の
資格取得や実習の楽し
さを伝えた。進路選択
に役立ててもらいた
い」と話した。
(伊藤義樹)